

講義名	ビジネス情報管理		
担当教員	上田 真由美		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限	授業形態	講義
履修開始年次	2年生	単位数	2
備考			
<b>主題と概要</b>			
<p>ビジネスの諸活動において、情報システムの利活用は必要不可欠である。本講義では、情報システムの開発・運用管理の基礎となるコンピュータやインターネットの仕組み、情報管理の仕組みについて議論する。また、情報化社会を脅かす要因について取り上げ、情報システムによる情報管理の方法についても議論する。</p>			
<b>到達目標</b>			
<p>コンピュータおよびインターネットの仕組みについて理解し、ビジネスの諸活動で必要となる情報システム構築の核となるデータベースの設計と操作について修得する。</p>			
<b>提出課題</b>			
<p>不定期に小テストや時間内課題を実施する。また、レポート課題を課すことがある。</p>			
<b>課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック</b>			
<p>課題については、講義内(登壇の講義を含む)に解説を行う。</p>			
<b>評価の基準</b>			
<p>時間内課題(60%)およびレポート(40%)によって評価する</p>			
<b>履修にあたっての注意・助言他</b>			
<p>クリッカー(Respon)を使用するので、授業開始時までに準備しておくこと。 なお、授業内容を必要に応じて記録できるよう筆記用具を手元に準備しておくこと。</p>			

<b>教科書</b>				
.使用しない。				
<b>プリント資料及び参考文献</b>				
<p>必要に応じてRyuka Portalを介して配布する。 参考文献：キーワードで学ぶ最新情報トピックス2020（日経BP社）</p>				
<b>授業計画</b>				
<p>第1回：ビジネスにおけるインターネットの利用 第2回：インターネットの仕組み 第3回：インターネット接続機器 第4回：ビジネスにおけるIoT 第5回：コンピュータの構成 第6回：コンピュータの動作の仕組み 第7回：メディアと情報の表現 第8回：ファイルシステムとデータベース 第9回：データベース(データベースの種類・設計) 第10回：データベース(データ操作) 第11回：データベース構築(スキーマ設計) 第12回：データベース構築(データ操作) 第13回：情報セキュリティ(情報管理の必要性) 第14回：情報セキュリティ(暗号化技術) 第15回：情報技術革新による社会の変化</p>				
<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>				
ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）		
ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク		
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク		
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）				
<b>準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間</b>				
<p>各回の内容(授業計画を参照)に応じて、身の回りの関連事項について意識して調査しておくこと(約1時間)。 (例：皆さんの身の回りでどのようにインターネットを利用したビジネスがあるか? 実例を思い浮かべておく) また、復習となる課題を講義時に提示するので、登壇までに実施しておくこと(約3時間)。</p>				
<b>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連</b>				
<p>到達目標と当学科のDPは関連しないが、当学科の学生が取得を目指す商業系教員として必要である。</p>				
<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b>				
<p>課題の回答状況を登壇の講義の解説内容に反映させる。</p>				
<b>実務経験の有無及び活用</b>				
<p>該当なし</p>				
<b>備考</b>				
<p>該当なし</p>				